

# 秋季特別展 「歌仙—王朝歌人への憧れ—」

平成25年9月28日(土)～11月4日(月・休)

主催 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社

古来すぐれた歌人は、柿本人麿と紀貫之をはじめ「歌仙」とよばれ、藤原公任の『三十六人撰』に由来する「三十六歌仙」などに代表されます。鎌倉時代からの似絵の流行のなかで、歌仙は「歌仙絵」として和歌・略伝とともに絵姿であらわされてきました。中世以来描き継がれてきた歌仙絵は、後世の人々の王朝歌人への憧憬の象徴と言えます。

鎌倉・室町時代の歌仙絵と、これらをもとに17世紀の古典復興の気運の中で製作された歌仙絵の名品の数々を展覧し、その図様の継承と展開、歌仙への憧憬の歴史をたどります。

展示期間 A：9月28日(土)～10月14日(月)・B：10月16日(水)～11月4日(月・休)

※出品リストの番号は必ずしも展示の順を示していません。  
※指定で◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。  
※作品の保存のため、展示期間を変更する場合があります。  
※扁額や画帖・巻物等は、会期中場面替を行います。

## 【徳川美術館 本館】

NO	指定	名称	作者	員数	時代	世紀(年号)	展示期間	所蔵
一、歌仙絵の成立と隆盛								
三十六歌仙の成立—秀歌撰と三十六人家集—								
1		後拾遺和歌集	伝 後光厳院筆	二帖	鎌倉	13-14		個人蔵
2		金玉集	伝 藤原為家筆	一帖	鎌倉	13		個人蔵
3		八幡切 麗花集 一品宮の	伝 小野道風筆	一幅	平安	11	A	個人蔵
4	○	香紙切 麗花集 巻第十	伝 小大君筆	一幅	平安	11		徳川美術館
5		如意宝集切 をよみ侍りける	伝 宗尊親王筆	一幅	平安	11	A	個人蔵
6		如意宝集切 竹生嶋に	伝 宗尊親王筆	一幅	平安	11	B	個人蔵
7		如意宝集切 題不知 古筆手鑑「霜のふり葉」所収	伝 源俊頼筆	一葉	平安	11		徳川美術館
8		如意宝集切 へりける	伝 宗尊親王筆	一幅	平安	11	B	個人蔵
9		名家家集切 兼輔集 山居	伝 紀貫之筆	一幅	平安	11		徳川美術館
10		名家家集切 是則集 春部	伝 紀貫之筆	一幅	平安	11	B	個人蔵
11		貫之集切 かならずありぬ 古筆手鑑「葦叢」所収	伝 藤原行成筆	一葉	平安	11		徳川美術館
12	◎	重之集	伝 藤原行成筆	一帖	平安	11		徳川美術館
13		猿丸集切 あひしりて	伝 藤原行成筆	一幅	平安	11	A	個人蔵
14		敦忠集切 いひたれば 古筆手鑑「霜のふり葉」所収	伝 紀貫之筆	一葉	平安	11		徳川美術館
15		高光集切 むかしより 古筆手鑑「鳳凰台」所収	伝 源俊頼筆	一葉	平安	11世紀末～ 12世紀初		徳川美術館
16		御蔵切 重之集 なみのおと	伝 小大君筆	一幅	平安	11	B	個人蔵
17		御蔵切 小大君集 正月一日	伝 小大君筆	一幅	平安	11	A	個人蔵
18	○	石山切 貫之集下 おもひあまり	藤原定信筆	一幅	平安	天永3年 (1112)頃		徳川美術館
19		石山切 伊勢集	伝 藤原公任筆	一帖	平安	天永3年 (1112)頃		個人蔵
20	○	石山切 伊勢集 寛平みかと	伝 藤原公任筆	一幅	平安	天永3年 (1112)頃		徳川美術館

## 歌聖人麿

21		人丸供	題簽 徳川義直筆	一冊	江戸	17		名古屋市蓬左文庫
22		伊勢新名所絵歌合(模本)		一卷	江戸	17		個人蔵
23		柿本人麿像	伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	東京国立博物館
24		柿本人麿像	伝 土佐広周筆	一幅	室町	14	A	根津美術館
25		柿本人麿像	詞・絵 伝小野通女筆	一幅	江戸	元和8年 (1622)	A	個人蔵

NO	指定	名称	作者	頁数	時代	世紀(年号)	展示期間	所蔵
26		柿本人麿像	狩野探幽筆	一幅	江戸	寛文9年 (1669)		徳川美術館
27		柿本人麿像	詞 中院通村筆 絵 狩野探幽筆	一幅	江戸	正保4年 (1647)	B	京都国立博物館
28		柿本人麿像	住吉具慶筆	一幅	江戸	17	A	福岡市博物館
追加		柿本人麿像	徳川光友筆	一幅	江戸	17		徳川美術館

### 中世の歌仙絵とその展開

29		永承五年前麗景殿女御延子 歌絵合(十卷本歌合)	伝 西行筆	一卷	平安	11		個人蔵
30		歌仙傳		一冊	南北朝	14		宮内庁書陵部

### 一佐竹本三十六歌仙絵

31	◎	佐竹本三十六歌仙絵 藤原敦忠	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	個人蔵
32	◎	佐竹本三十六歌仙絵 藤原敏行	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
33	◎	佐竹本三十六歌仙絵 源宗子	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	9/28~10/20	個人蔵
34	◎	佐竹本三十六歌仙絵 小大君	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	大和文華館
35	◎	佐竹本三十六歌仙絵 僧正遍昭	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	10/22~11/4	出光美術館
36	◎	佐竹本三十六歌仙絵 源順	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	サントリー美術館
37	◎	佐竹本三十六歌仙絵 藤原元真	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	文化庁
38	◎	佐竹本三十六歌仙絵 藤原仲文	詞 伝 後京極良経筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	北村美術館
39		佐竹本三十六歌仙絵巻(模本)	喜多武清模写	一卷	江戸	文化14年 (1817)		個人蔵

### 一上豊本三十六歌仙絵

40	◎	上豊本三十六歌仙絵 紀貫之	詞 伝 藤原為家筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	五島美術館
41	◎	上豊本三十六歌仙絵 藤原兼輔	詞 伝 藤原為家筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	泉屋博古館
42		上豊本三十六歌仙絵 藤原仲文	詞 伝 藤原為家筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵

### 一業兼本三十六歌仙絵

43		業兼本三十六歌仙絵 猿丸大夫	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	五島美術館
44		業兼本三十六歌仙絵 藤原兼輔	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	逸翁美術館
45		業兼本三十六歌仙絵 藤原敦忠	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
46		業兼本三十六歌仙絵 源公忠	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	静嘉堂文庫美術館
47		業兼本三十六歌仙絵 源宗子	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
48		業兼本三十六歌仙絵 藤原興風	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	個人蔵
49		業兼本三十六歌仙絵 源重之	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	A	個人蔵
50		業兼本三十六歌仙絵 源信明	詞 伝 平業兼筆 絵 伝 藤原信実筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵

NO	指定	名称	作者	頁数	時代	世紀(年号)	展示期	所蔵
<b>一後鳥羽院本三十六歌仙絵</b>								
51	◎	後鳥羽院本三十六歌仙絵 小大君	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	B	専修寺
52		後鳥羽院本三十六歌仙絵 平兼盛	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	A	五島美術館
53		後鳥羽院本三十六歌仙絵 源信明	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	B	逸翁美術館
54		後鳥羽院本三十六歌仙絵 平仲文	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	A	五島美術館
55		後鳥羽院本三十六歌仙絵 素性法師	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
56		後鳥羽院本三十六歌仙絵 斎宮女御	詞・絵 伝後鳥羽院筆	一幅	鎌倉	13	A	MOA美術館
<b>一さまざまな歌仙絵とその展開</b>								
57		為家本三十六歌仙絵 源宗于	詞・絵 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	14	B	個人蔵
58		俊忠本三十六歌仙絵 猿丸大夫・小野小町	詞 伝 藤原俊忠筆	一幅	南北朝-室町	14-15	B	個人蔵
59		俊忠本三十六歌仙絵 大中臣能宣・壬生忠見	詞 伝 藤原俊忠筆	一幅	南北朝-室町	14-15	A	個人蔵
60		為氏本三十六歌仙絵 源公忠・壬生忠岑	詞 伝 二条為氏筆	一幅	室町	15	B	個人蔵
61		藤房本三十六歌仙絵 紀貫之	詞 伝 万里小路藤房筆	一幅	室町	15	A	個人蔵
62	○	治承三十六人歌合絵 藤原成範		一幅	鎌倉	14	A	京都国立博物館
63		治承三十六人歌合絵 寂超	伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	14	B	個人蔵
64		釈教三十六歌仙絵 聖寶		一幅	南北朝	14	A	個人蔵
65		釈教三十六歌仙絵 蟬丸		一幅	南北朝	14	B	個人蔵
<b>一歌合絵とその周辺</b>								
66		時代不同歌合	伝 飛鳥井雅康筆	二巻	室町	15-16		個人蔵
67		時代不同歌合絵 伊勢	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	A	個人蔵
68		時代不同歌合絵 小野小町・藤原家隆	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
69		時代不同歌合絵 在原業平・後京極摂政前太政大臣	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	A	京都国立博物館
70		時代不同歌合絵 藤原敏行・丹後	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	A	個人蔵
71		時代不同歌合絵 中納言兼輔・権中納言俊忠	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	B	五島美術館
72		時代不同歌合絵 紀友則	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	13	B	個人蔵
73		時代不同歌合絵 伊勢・後京極摂政前太政大臣	詞 伝 藤原為家筆	一幅	鎌倉	14	A	五島美術館
74		時代不同歌合絵 蟬丸	詞 伝 藤原為家筆	一幅	室町	15		徳川美術館
75		時代不同歌合絵 伊勢・藤原清輔	詞 伝 冷泉為之筆	一幅	室町	15		徳川美術館
76		木筆本時代不同歌合絵 柿本人麿・源経信		一巻	南北朝-室町	14-15	A	個人蔵
77		木筆本時代不同歌合絵 在原業平・後京極摂政前太政大臣		一幅	南北朝-室町	14-15	B	個人蔵
78		俊成本時代不同歌合絵 大伴家持	詞 伝 藤原俊成筆	一幅	鎌倉	14	A	個人蔵
79		俊成本時代不同歌合絵 小野篁	詞 伝 藤原俊成筆	一幅	鎌倉	14	B	個人蔵
80		俊成本時代不同歌合絵 謙徳公	詞 伝 藤原俊成筆	一幅	鎌倉	14	B	個人蔵
81		三十二番職人歌合絵巻		一幅	室町	16		サントリー美術館

NO	指定	名称	作者	員数	時代	世紀(年号)	展示期間	所蔵
<b>二、奉納された歌仙絵</b>								
82		三十六歌仙画帖	詞 伝清水谷実秋筆 絵 伝土佐行秀・狩野元信筆	一帖	室町	15		北野天満宮
83		三十六歌仙額	詞 近衛信尹筆 絵 伝土佐光吉筆	六面のうち 二面	桃山-江戸	16-17		永観堂禅林寺
84		三十六歌仙額	詞 伝後陽成天皇筆 絵 狩野宗秀筆	三十六面 のうち四面	桃山	慶長5年 (1600)		豊国神社
85		三十六歌仙色紙帖	伝 智仁親王筆	一帖	桃山	慶長5年 (1600)		宮内庁書陵部
86		三十六歌仙額		三十六面	桃山	17		妙法院
87		三十六歌仙額	詞 伝後水尾天皇筆 絵 伝土佐光起筆	三十六面 のうち四面	江戸	17		日光東照宮
88		板倉勝重書状 徳松院・松梅院宛		一通	江戸	元和3年 (1617)		北野天満宮
89		三十六歌仙額	詞 智仁親王ほか筆 絵 狩野孝信筆	三十六面	江戸	元和4年 (1618)		徳川美術館
90	◎	三十六歌仙額	詞 伝尊純法親王筆 絵 岩佐又兵衛筆	三十六面 のうち八面	江戸	寛永17年 (1640)		仙波東照宮

### 三、十七世紀の歌仙絵—伝統の継承と創造—

#### 古典を受け継いだ歌仙絵

91		三十六歌仙絵屏風	詞 伝近衛信尹筆 絵 伝狩野孝信筆	六曲一双	江戸	17		個人蔵
92		三十六歌仙色紙	伝 近衛信尹筆	三十六面 のうち	江戸	17		個人蔵
93		三十六歌仙画冊	絵 岩佐又兵衛筆	三十六面 のうち四面	江戸	17		福岡市美術館
94		三十六歌仙書画帖	詞・絵 松花堂昭乗筆	一帖	江戸	元和2年 (1616)		泉屋博古館
95		三十六歌仙色紙 壬生忠岑	詞・絵 松花堂昭乗筆	一幅	江戸	17		個人蔵
96		三十六歌仙色紙貼交屏風	絵 土佐光起筆	六曲一双	江戸	17		斎宮歴史博物館
97		三十六歌仙絵屏風	詞 中院通茂ほか筆 絵 伝住吉如慶筆	六曲一双	江戸	17		高津古文化会館
98		三十六人歌合画帖	詞 鷹司房輔ほか筆 絵 住吉具慶筆	一帖	江戸	17		京都国立博物館
99		六々歌仙画帖	詞 堂上寄合書 絵 住吉具慶筆	一帖	江戸	17		徳川美術館
100		三十六歌仙		一冊	江戸	17		京都大学附属図書館
101		時代不同歌合画帖	詞 烏丸光広筆 絵 俵屋宗達筆	一帖	江戸	17	A	個人蔵
102		時代不同歌合絵 後京極良経	詞 烏丸光広筆 絵 俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	B	北村美術館
103		時代不同歌合絵 平貞文	詞 烏丸光広筆 絵 俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	A	個人蔵
104		時代不同歌合絵 大江千里	詞 烏丸光広筆 絵 俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	A	個人蔵
105		菅池本時代不同歌合絵 素性法師	俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	B	大和文華館
106		菅池本時代不同歌合絵 平貞文	俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	A	個人蔵
107		菅池本時代不同歌合絵 藤原成範	俵屋宗達筆	一幅	江戸	17	B	個人蔵
108		時代不同歌合	詞 良恕法親王ほか筆 絵 住吉具慶・狩野秀信筆	二帖のうち 上帖	江戸	17		静嘉堂文庫美術館

NO	指定	名称	作者	頁数	時代	世紀(年号)	展示期間	所蔵
<b>歌仙絵の新様</b>								
109		新三十六歌仙画帖	詞 鷹司房輔ほか筆 絵 狩野探幽筆	二帖のうち 上帖	江戸	17		東京国立博物館
110		新六歌仙画帖	詞 真敬法親王筆 絵 狩野常信筆	一帖	江戸	17-18		徳川美術館
111		女房三十六歌仙画帖	詞 鷹司房輔ほか筆 絵 土佐光起筆	一帖	江戸	17		三井記念美術館
112		女房三十六人歌合画帖	詞 鷹司房輔ほか筆 絵 清原雪信筆	一帖	江戸	17		MIHO MUSEUM

### 【蓬左文庫 展示室】

## 四、古典に学んだ十七世紀—三十六歌仙を中心に—

<b>古典復興の時代</b>								
113		後水尾院像	伝 狩野探幽筆	一幅	江戸	17		個人蔵
114		禁中并公家中諸法度		一冊	江戸	17		名古屋市蓬左文庫
115		東照大権現霊夢像		一幅	江戸	17	A	徳川記念財団
116		東照大権現霊夢像		一幅	江戸	寛永17年 (1640)	B	徳川記念財団
117	◎	東照社縁起絵巻(仮名本) 巻二	詞 近衛信尋ほか筆 絵 狩野探幽筆	五巻のうち	江戸	寛永17年 (1640)		日光東照宮
118		東福門院入内図屏風		六曲一双	江戸	17		徳川美術館
119		二条城行幸図屏風		六曲一双	江戸	17	B	泉屋博古館
120		二条行幸次第		一帖	江戸	17		徳川美術館
121		年中行事図屏風	住吉如慶筆	六曲一双	江戸	17	A	東京国立博物館
追加		年中行事絵巻		一卷	江戸	19		個人蔵
122		詠歌大概	良恕法親王筆	一冊	江戸	寛永8年 (1631)		名古屋市蓬左文庫
123		古今和歌集聞書		二冊	室町	15		名古屋市蓬左文庫
124		二十一代集		四十冊	江戸	寛永16年 (1639)		徳川美術館
125		三十六人家集		三十六冊	江戸	17		名古屋市蓬左文庫
126		三十六人家集		三十六冊	江戸	17		個人蔵
127		歌仙家集		十五冊	江戸	正保4年 (1647)		個人蔵
128		三十六歌仙和歌巻	飛鳥井雅章筆	一卷	江戸	17		徳川美術館
129		三十六歌仙和歌巻	片桐石州筆	一卷	江戸	寛文3年 (1663)		個人蔵
130		三十六歌仙絵入冊子	智仁親王筆	一冊	桃山-江戸	16-17		宮内庁書陵部
131		三十六歌仙色紙形写	智仁親王筆	一卷	桃山	慶長4年 (1599)		宮内庁書陵部
132		世尊寺家三十六人歌合散様	森尹祥筆	三冊	江戸	18		九州大学附属図書館
133		中院家書法		二冊	江戸	17		京都大学附属図書館
134		三十六歌仙		一冊	江戸	17		西尾市岩瀬文庫
135		歌仙七種		一冊	江戸	寛文元年 (1661)刊		西尾市岩瀬文庫
136		六々私抄	藤田友閑筆	一冊	江戸	寛文3年 (1663)		宮内庁書陵部

### 古典にまなぶ

137	○	探幽縮図「歌仙源氏類人形絵巻」	狩野探幽筆	一卷	江戸	17		京都国立博物館
138		三十六歌仙絵巻(模本)	狩野養信・雅信筆	一卷	江戸	天保11年 (1840)		東京国立博物館
139		牛若丸図	狩野探幽筆	一幅	江戸	17	A	個人蔵
140	◎	歌仙図画稿	尾形光琳筆	一枚	江戸	18		京都国立博物館

NO	指定	名称	作者	員数	時代	世紀(年号)	展示期間	所蔵
141	◎	歌仙図画稿	尾形光琳筆	二枚	江戸	18		京都国立博物館
142	◎	百人一首画稿	尾形光琳筆	六枚	江戸	18		京都国立博物館
143		百人一首抄	細川幽斎撰	一冊	桃山-江戸	16-17		名古屋市蓬左文庫
144		百人一首色紙帖	松花堂昭乗筆	一帖	江戸	慶長16年 (1611)		八幡市立 松花堂美術館
145		百人一首		一冊	江戸	17		京都大学附属図書館
146		百人一首		一冊	江戸	17		西尾市岩瀬文庫
147		百人一首像讚抄	菱川師宣画	一冊	江戸	元禄5年 (1692)刊		西尾市岩瀬文庫

## 五、歌仙絵の変容

### 歌仙絵の転奏

148		官女図	岩佐又兵衛筆	一幅	江戸	17	A	MOA美術館
149	◎	伊勢物語「梓弓」図	岩佐又兵衛筆	一幅	江戸	17	B	文化庁
150		歌仙絵	詞・絵 徳川義直筆	八幅のうち	江戸	17		徳川美術館
151		休息三十六歌仙絵巻	詞・絵 野々口立圃筆	一卷	江戸	17		個人蔵
152		十二類歌合絵	絵 狩野氏信筆	絵・詞 各十二面	江戸	17		個人蔵

### 詩仙額とその展開

153	○	三十六詩仙額	詞 石川丈山筆 絵 伝 狩野探幽筆	三十六面 のうち	江戸	寛永20年 (1643)		徳川美術館
154		詩仙図巻	序 伝 石川丈山筆 絵 伝 狩野探幽筆	一卷	江戸	万治2年 (1659)		個人蔵
155		詩仙図巻	詞 陳元賛筆	一卷	江戸	承応4年 (1655)		名古屋市博物館蔵
156		擧白集 巻六	木下長嘯子述	一冊	江戸	17		名古屋市蓬左文庫
157		新編覆醬続集 巻十一	石川丈山述	一冊	江戸	延宝3年 (1675)刊		西尾市岩瀬文庫
158		詩仙堂志 起	三橋成烈撰	四冊のうち	江戸	寛政9年 (1797)刊		徳川美術館
159		詩仙図像	石川丈山撰	一冊	江戸	17		西尾市岩瀬文庫
160		儒仙武仙	林羅山撰	二冊	江戸	17		西尾市岩瀬文庫
161		武家百人一首	榊原忠次撰	二冊	江戸	寛文6年 (1666)刊		京都大学附属図書館